光化学スモッグ

5月1日～9月30日

緊急時即応体制に

市では、今年も五月一日から九月三十日までの期間、市民の皆さんを光化学スモッグによる健康被害から守るため、緊急時には避難・連絡などが即応できる体制に入りました。

光化学スモッグは、工場、事業所、そして自動車から排出される窒素酸化物、炭化水素などの化学物質が、太陽光線の作用を受けて生じる現象です。その際、オキシダントが発生し、汚染物質が複雑に影響し合って、人体の目や呼吸器などに対する刺激、植物の被害などを起こします。

健康被害は、軽症の場合は目の充血、鼻やのどの痛みなど、重症の場合は、はきけ、呼吸困難、めまい、失神などの症状が認められます。

市では、オキシダントの測定を、大山町、新生公園、東消防署、松浜中学校、金鉢児童公園、木戸中学校、石山中学校、出来島№2一の各測定局で実施します。

県知事は、そのデータをもとに、予報（注意法等の発令が予想されるとき）、注意報（オキシダント濃度の一時間値が〇・一二PPMを超え、さらに継続すると認められるとき）、警報（同〇・二四PPM）、重大警報（同〇・四PPM）を発令します。

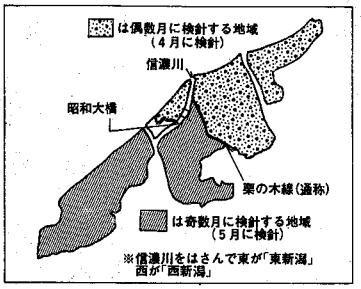
注意報・警報が出たら――外にいる人は屋内へ避難を

光化学スモッグが起きたら、市では、幼稚園、保育園、小・中・高校、老人無料休憩所などの老人福祉施設、屋外体育館などへ、通報します。

一方、市民に対しても、市役所本庁前の電光表示板に表示するとともに、関係地区事務所、連絡所、広報車による広報、各報道機関を通じてお知らせします。屋外にいる市民の皆さんは、早めに屋内へ避難して下さい。

さらに、市内の協力工場に対しても、操業を削減するように要請し、ドライバーに対しては発令地域内を通行しないよう協力を求めます。

4月分から 水道料金が引き上げられました



水道料金が四月分から平均一二・七％引き上げられました。

一般家庭の場合は、二つの地域に分けて、それぞれ二カ月ごとに検針を行っています。検針された水量は、検針した月の属する月とその前の月の二カ月分の使用水量となります。

四月に検針された地域では、三・四月分の使用水量が計量され、このうち三月分は旧料金、四月分は新料金が適用されています。五月に検針する分からは、四・五月分の二カ月分とも新料金で計算されることになります。（地域別の検針月は、地図のとおりです）

料金の計算方法

口径別に定められた準備料金と、使用水量に応じて段階別に定められた水量料金の合計で算出され、今までと同じです。

口径十三㍉と十六㍉をご使用のご家庭では、新たに十立方㍍までの分について、一立方㍍当たり二十円の水量料金となりました。計算する場合はご注意下さい。

なお、ご不明の点は、左記へお問い合わせ下さい。

東新潟の方　水道局東営業所（☎41―八七七一）へ

西新潟の方　水道局営業課（☎66―九三一一）へ

料金の計算例（一般用13・16㎜の場合）

4・5月分の計算例

①使用水量40㎥の場合
450円×2カ月分＋20円×20㎥＋60円×20㎥
（基礎料金）（水量料金）（水量料金）
＝2,500円

②使用水量65㎥の場合
450円×2カ月分＋20円×20㎥＋60円×40㎥
（基礎料金）（水量料金）（水量料金）
＋65円×5㎥＝4,025円

胃の集団検診を受けましょう

「がん」のぼく滅　早期発見・治療に

市では「胃がん」から市民の皆さんの生命を守るため、今年も公費負担による「胃の集団検診」を町内・自治会単位で実施します。

最近、「がん」は常に死亡原因の上位に上げられています。特に「胃がん」は、私たちがかかる「がん」の中でも多いものです。しかし、現在では、早期発見・早期治療に心がければ、五パーセント近く治るようになっています。

四十歳を過ぎたら、年に一回は定期的に検診を受けて下さい。胃がんだけでなく、胃カイヨウ、胃炎リーブなどの病気の発見にも役立ちます。

対象者　満四十歳以上の市民（昭和十六年四月一日以前に生まれた人）。ただし、事業所などの職場検診該当者や胃の病気で治療中の人は除く

検診項目　①間診②胃部X線間接撮影

自己負担額　三百円（検診料は二千五百円ですが、市が二千二百円を負担します。ただし、生活保護世帯の方は、福祉事務所長か民生委員の証明書を提出すれば無料になります。なお、公費負担は、同一人につき年一回です。

検診結果の通知　検診機関から三週間以内に、直接受診者に通知します。

申し込み　保健所から町内会自治会などを通じて申込書を回覧しますので、その際、希望者はお申し込み下さい。

なお、検診日時・場所などについては、自治会・町内会などを通じてお知らせします。

都合により、自治会・町内会での検診を受けられない方は、市医師会メジカルセンター診療所（白山浦二―☎31―四一三五）へお申し込み下さい。

問い合わせ　東保健所（☎41―四一一一）、西保健所（☎66―五一七一）へ

江東地区ファミリーハイキング

期日　五月二十三日、午前六時四十分新潟駅集合、午後六時四十五分同駅解散※雨天決行

行き先　権現山（村松町小面谷、六百三十㍍）

対象　江東地区（南万代、万代、長嶺、笹口、沼垂、木戸、牡丹山の各小学校区）に在住の方百人※先着順、小学生以下は父兄同伴

参加費　中学生以上二千五百円、小学生千七百円

持参品　保険証、水筒、雨具、昼食、おわん、はしなど

申し込み　五月一日までに往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、長井信夫（〒950　沼垂西三―一―十五　☎44―一九八六）へ

〈会員募集〉料理グループ　ましゅまろ会

日時　第一・三火曜日午前十時～午後一時

会場　曽野木公民館

対象　曽野木地区在住の方

経費　会費五百円、材料費千五百円

内容　お惣菜とお菓子作り

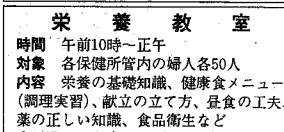
講師　本間美樹子

申し込み　五月一日（必着）までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、曽野木公民館（〒950―11　天野四八四）へ

植木まつり

日時　5月1日～5日午前9時～午後5時

会場　寺尾国道116号わき



新潟南団地――公団の分譲住宅募集

姥ケ山に一戸建て18戸

住宅・都市整備公団（旧日本住宅公団・宅地開発公団）が、駅南の伸び盛りの街、姥ケ山に分譲住宅十八戸を建設し、分譲します。

所在地　姥ケ山二四〇（市立高志高校前）

戸数　十八戸

構造　ツーバイフォー工法による独立住宅

型式　3LDK、4K、4DK、4LKの9タイプ

住宅延床面積　78・46㎡～92・74㎡

敷地面積　145・42㎡～193・56㎡

譲渡価格　一八二〇万円～二三七〇万円

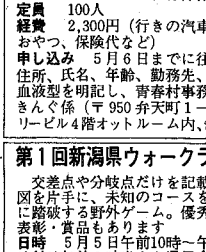
支払い方法　頭金は二百万円から、残金は三十年の長期分割払いもできます。

申込受付期間　五月一日～五月十日までの十日間

申込受付場所　県住宅供給公社総務課（白山ビル九F）と現地受付案内所の二カ所。申し込みについて連帯保証人は必要ありません。

入居時期　五月下旬

問い合わせ　県住宅供給公社総務課（☎66―〇一八一）へ



若者よ！「星空はいきんぐ」に集まれ

日時　5月22日午後9時～23日午前8時半（現地解散）

コース　長岡駅～悠久山～八方台をハイキング、ファイヤー、豚汁作りなど

定員　100人

経費　2,300円（行きの汽車代、朝食、おやつ、保険代など）

申し込み　5月6日までに往復はがきで住所、氏名、年齢、勤務先、電話番号、血液型を明記し、青春村事務局星空はいきんぐ係（〒950弁天町1―4―23、リービル4階オットルーム内、☎44―5375）

第1回新潟県ウォークラリー大会

交差点や分岐点だけを記載した二万五千分の一の地図を片手に、未知のコースを一定時間内に踏破する野外ゲーム。優秀チームには表彰・賞品もあります。

日時　5月5日午前10時～午後1時。受け付け午前9時半から県民会館前で

対象　どなたでも。個人で参加の方は会場でグループを編成します

コース　①ファミリー②ペア③文学④車いす⑤健脚―の5コース

参加費　無料

持参品　歩きやすい服装、筆記用具

申し込み　はがきで市レクリエーション指導者クラブ（〒950新和113鳥屋野地区公民館内）または電話で瀬戸増美（☎84―6688）へ

保健婦による健康相談

月日	会場	時間
4月28日	北地区保健センター	午後1時半～3時
5月7・28日	西地区保健センター	午前10時～11時半
5月14・21日	坂井輪地区保健センター	〃

※北地区は医師による相談

教育相談

相談内容　①将来の進路の選択や適性②正常児のしつけや教育③知能の遅れや学業不振④情緒・行動の障害（反抗・嘘言・盗癖・非行・放浪など）⑤神経性習癖（拒食・吃音・爪かみ・チック・夜驚など）⑥身体反応の障害（神経性下痢・頻尿症・夜尿症など）⑦神経症（不安神経症・対人恐怖症など）⑧登校拒否・家庭内暴力などに関すること

相談方法　各種心理療法・心理テストを実施します。個人の秘密は厳守

申し込み　保護者または本人・学校から電話で市立総合教育センター教育相談部（☎29―0233）へ　※予約制

早稲田実業招待野球大会

日時　5月2日午後2時半～、5月3日午前8時～、午前11時半～の3試合

会場　鳥屋野球場

入場料　一般300円、高校生100円、小中学生50円

主催　県高等学校野球連盟

遺伝相談

日時　5月6・27日午後1時～2時半

会場　西保健所

相談担当者　新潟大学医師

定員　1回3人（個別相談）

申し込み　電話で西保健所へ

栄養教室

時間　午前10時～正午

対象　各保健所管内の婦人各50人

内容　栄養の基礎知識、健康食メニュー（調理実習）、献立の立て方、昼食の工夫、薬の正しい知識、食品衛生など

申し込み　各会場へ（先着順）

〈東保健所会場〉

期日　5月20日～11月4日の毎月第1・3木曜日（計10回）

〈西保健所会場〉

期日　5月18日～11月2日の毎月第1・3火曜日（計10回）

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
4・26	午前10時～午後4時	ライオンビー石山店前（東中島2）
4・29	午前10時～午後4時	市役所前
4・30	午前10時～午後4時	とやのホームセンター前（堀之内南1）
5・1	午前10時～午後4時	ダイエー新潟店前（万代1）

※正午から午後1時まで受け付けは休み

幼児のむし歯予防にフッ素塗布を

受付時間　午前9時半～10時半（ただし西保、西地区、坂井輪地区会場は午前9時から）

対象　1歳半～4歳未満児

持参品　母子手帳、タオル、料金500円

申し込み　電話で各会場へ

月日	会場	定員	備考
5/10・17・24	東保健所	各40人	2回目以降の予約の方はフッ素番号をお知らせ下さい
5/4	鳥屋野地区保健センター		
5/26	石山地区保健センター		
5/19	北地区保健センター		
5/13・20	西保健所	1予回約30人	2回目以降の方も次回予約の前月にお申し込み下さい
5/6	西地区保健センター		
5/12	坂井輪地区保健センター		

妊婦相談

持参品　妊娠届出書、健康保険証、印かん、本人名義の銀行預金通帳（国保加入者は不要）

会場	月日	受付時間
坂井輪地区保健センター	5月12日	午後1時～2時
西保健所	5月19・26日	午後1時～2時半
西地区保健センター	5月21日	午後1時～2時
鳥屋野地区保健センター	5月4日	午後1時～2時
東保健所	5月10・17・24・31日	午後1時～2時半
北地区保健センター	5月18日	午後1時～2時
石山地区保健センター	5月26日	午後1時～2時